

私たちの「仲間たち」

277

5年ぶりの再会・・・

一年の初めの定例観察会は、毎年、東松山市の岩殿観音、物見山と決めていきます。岩殿観音で初詣をして物見山で鳥を見る。中でも物見山のサクラの木に集まるウソが目当てです。新芽を黙々と食べるウソの姿を見て「今年も会えたんだね」と気持ちがとても和みます。この時季をはずせば、ウソは少しずつ高地に移動して行って来年まで会えません。



▲鳩山の動植物 ウソ(アトリ科)

色は特徴中の特徴。そのウソの姿が物見山から姿を消したのです。記録手帳をめくると2008年1月8日に観察できただけで、2012年までまったくの空振りでした。仲間の間でその原因を議論しましたが、説得力のある回答は出ませんでした。ところが今年の1月13日、物見山の南斜面の広葉樹に2羽発見。しかもいずれもオスでした。5年ぶりの再会に思わず手を叩いてしまったほどです。

「ウソ」の名前の由来は「口笛」を意味する古語だそうで、ヒエー、ヒエーと物悲しうに鳴くところが「とてもあじがある」といわれます。20年以上前、トンネルをくぐって岩殿観音に向かうあたりで、このウソの鳴き声を聞いたので、そーっと近づいたところ、平屋建ての家の軒下に鳥籠がぶら下がっており、その中でウソが鳴いていました。その声も物悲しく聞こえましたが、こちらは囚われの身を嘆いていたのかもしれない。

この冬、周辺の山ではミヤマホオジロ、クロジ、ソウシチヨウ、キクイタダキなど、しばらく見かけていなかった鳥がたくさん出ています。ウソに限らず、何か鳥を刺激することがあったのでしょうか…。

(写真・小倉憲貴／文・鈴木伸)

人口と世帯

1月1日現在、()は対前月比

人口	14,938人	(-15)
男	7,387人	(-7)
女	7,551人	(-8)
世帯	5,799世帯	(±0)
12月の出生数	4人	

2月の納税・納付

固定資産税	(第4期)
国民健康保険税(普通徴収)	(第8期)
介護保険料(普通徴収)	(第8期)
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	(第8期)
水道料金	(12・1月分)
◆特別徴収◆	介護保険料・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料

▼年が明け、町にとって最初の行事となる正月マラソン大会が1月3日、赤沼地内で開催され、町内外から集まった338人が走り初めを楽しみました。今年も体調不良のため、走る事が出来ませんでした。皆さんの走る姿を見るだけで、すがすがしい気持ちになりました。

13日には、成人式が町文化会館で開催され、将来を担う決意を胸に、新成人が大人へスタートを切りました。会場内では、緊張の中にも新成人のはじける笑顔がたくさん。作家の伊集院静さんは、「伊集院静の贈る言葉」の「二十歳のポケット」で、「二十歳の君のポケットには何がありますか？ 簡単に、そのポケットに大人を入れないでほしい。そのポケットには、夢が希望が…、好きな人の笑顔が、そして悩みが、涙も…。それらのものを手放さずに新しい大人になってほしい」と新成人に、メッセージを贈っています。成人式の取材も今年で7回目。そっとポケットの中に手を入れ、育ててくれた親、周囲の人たちへの感謝、そして成長していく子どもへの想いを感じるひと時でした。①

編集日記